



—宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会だより—



花ごころ

夏号

vol.009
平成16年8月12日発行

発行：宇都宮市花と緑のまちづくり
推進協議会

〒320-8540
宇都宮市旭1-1-5
宇都宮市都市開発部公園緑地課内
TEL 028-632-2593
FAX 028-632-5219



表紙の写真：朝顔 開花時期：7～10月 花言葉：はかない恋・愛慕・愛情の絆
撮影場所：宇都宮城址公園 外 撮影日：平成16年7月9日

夏号特集

「行って来ました！浜名湖花博視察研修報告レポート!!」

大好評！花を楽しもう「芙蓉」
& 山さんの花コラム「ばら」

《宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会》

<http://www009.upp.so-net.ne.jp/hanamidori/>

Eメール: hanahana@rc5.so-net.ne.jp

花緑協議会の会員募集：一花緑の大好きな仲間大募集!! 花と緑に興味がある人、花と緑のまちづくりに参加したい人、花と緑をこよなく愛する人を募集しています。私たちと一緒に、楽しい活動をしていきましょう。

夏号特集「花緑協議会 会員視察研修会報告! 浜名湖花博」

平成16年7月16日（金）、17日（土）の2日間、協議会の視察研修として静岡県で開催されている浜名湖花博に行ってきました。晴天に恵まれたものの、暑さでバテ気味だった私たちを色とりどりの花が迎えてくれました。

今年は、しずおか国際園芸博覧会と第21回都市緑化フェアの同時開催で、「花・緑・水～新たな暮らしの創造～」をテーマに4月8日から10月11日（187日間）まで開催されています。

今回は国際博ということでもあり、世界各国の6,000品種、500万株の草花、8万本の樹木があり、さらに世界の民芸品等の販売ブースもあり、スケールの大きさを感しました。



また、太平洋に面した自然の宝庫「浜名湖」の水を有効に活用した「水辺の劇場」や「いろいろ運河」等があり、人間には欠かせない癒しと言う面も追及されていると感じました。

「心と身体にやさしい博覧会」とのテーマをかがけているとおり、会場内はバリアフリー対応や各通路にスプリンクラーを設置するなど、細かい部分にも配慮されていて感心しました。そして何よりも、たくさんのスタッフやボランティアの人の努力や苦勞がしのばれ、また彼らの存在が何より重要なのだと改めて思いました。



普段なかなか見ることのできないいろいろな花や緑に接することができたことで、より一層花や緑への関心が深まり、今後の協議会の活動に生かしたいと思いました。また、会員同士の交流も深めることができ、大変実り多い研修となりました。

協議会の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

報告 広報部会長 桜井 啓一



《フヨウ(芙蓉)》

九州、沖縄から中国南部にかけて広く分布する落葉低木で樹高2~3mの株立ちとなります。夏から秋にかけて花径10cmを超える大輪の花を次々と咲かせます。長い葉柄をもつ大型の掌状葉とあいまって、どこか優雅な雰囲気を出し出す花木で、中国では古くから美人の形容に例えられてきました。

花色は白からピンクまで濃淡がありますが、いずれも朝のうちは白く、夕方になるにつれて桃色に染まります。八重咲のものにスイフヨウ(酔芙蓉)があり、アメリカフヨウとの交配でできた園芸品種には紅花もあります。

日当たりのよい場所に単植して楽しみたい木です。半耐寒性なので植付けは4月に入るのを待って植え付けます。腐植質に富んだ保水力のある土質を好みますから、堆肥を十分にすき込み、油粕や鶏糞などの元肥を加えて植え付けます。

育成中の剪定は控え、関東北部以北では、晩秋に根際近くまで短く切り戻し、厚く覆土して冬越しさせます。ハマキムシがつきやすく春先から月1回マラソン乳剤を散布します。

アメリカフヨウは園芸植物でも最大輪(約25cm)の花をつける北アメリカ原産の宿根草で、花は1日花ですが赤、桃、白のカラフルな色を楽しむことができます。また、6月中旬から7月に咲くタチアオイはホリホックと呼ばれるもので1~2年草で秋に種を蒔きます。花色は豊富で一重または八重で草丈が60cmから150cmで鉢でも楽しむことができます。

(緑の相談所・緑化相談員 小野 三郎)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花期												
植えつけ期												
剪定												
施肥												



紀元前十数世紀、中東で始められたばらの愛好は、ギリシャ時代にすでに美の女神ビーナスと深い関係になり、11世紀に西洋に持ち込まれてからも美の象徴として数々の神話、伝説を生み出します。ただ、花を栽培側から観賞する癖を持つ山さんには、衣に隠れる袴が気になるのですが、歴史的な美の前には、むしろ援護刺激?なのかも知れません。

ばら科ばら属の原種はアジア大陸を主に北半球に約120種、このうち現代ばらの親は8種ありとされ、特に中国の庚申(恒春)ばらが交配されて四季咲きに、同じく純黄色も19世紀に入ってからで、改良の元祖は中国であったのかも知れません。

さて、改良で残るのは青いばら、すでに他の植物からの遺伝子組み換えで名乗りを挙げているのもあり、21世紀はどんな色に仕上がるのか興味は尽きません。

雨の少ない地域で幾世紀も改良を加えられてきたばら、

テーマ：バラ



日本では病害との戦いが栽培の基本といえます。温室では全く発病しない黒星病も、露地では丸坊主に落葉してしまうこともしばしば。農薬は予防ですから、数日ごとにどれだけ続けられるかで決まります。

四季咲き種は株元から次々に枝(シュート)を伸ばし、古枝は年ごとに活力を失うので、4年生以上の枝を温存しないで済むぐらいのシュートの発生を確保することが重要で、そのためには根に十分な空気を供給できる土の管理が決めてになります。

■花と緑の相談ならおまかせください。
宇都宮市緑の相談所 TEL 028-662-5813
受付時間 午前10時~午後4時(月曜日休み)



花緑協議会 会員紹介 ー第6回ー

■宇都宮市体験活動協会（別名：遊びの学校）

会のPR 学校週5日制の対応策としての余暇指導、また、引きこもりがちな最近の子供たちに、自然体験、生活体験等、様々な体験活動の機会を提供し、幅広い世代間交流を通して子供たちの健全な成長を図ることを目的として活動している。

活動状況 設立の母体であり、密接な関係の「宇都宮市ベエゴマ協会」と連携し、昔あそびと工作活動を中心に、合わせて年間50数回余の指導を各方面で行っている。また、シンボルロードには生涯学習センターと連携して「協働花だん」をつくり情操教育に役立っている。



花緑ニュース

「花と緑のフェスティバルうつのみや2004」開催決定!

- 開催日時 平成16年10月16日（土）
10:00～15:00
- 開催場所 （仮称）宇都宮市総合運動公園
（緑化フェア宇都宮会場跡地・瑞穂野地区）



春号 花緑クイズ vol.9

2004年10月29日締切（消印有効）

正解者の方15名様に「2000円分の花と緑のギフト券」をプレゼント。（応募者多数の場合は抽選）

■問題：左下の花の種は、右下の1～5の花のうち、どの花の種でしょうか。

■応募方法 クイズの答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号、「花ごころ」を読んだ感想、入手した場所を明記のうえ、官製ハガキ、または、FAX、Eメールにて、下記の宛先までお送りください。

■当選者発表 次号（12月発行予定）本会報誌上に当選者を発表いたします。



- 1 ヒマワリ
- 2 アサガオ
- 3 ホウセンカ
- 4 パンジー
- 5 マリーゴールド

第8回花緑クイズ当選者発表(20名) 正解は5箇所でした。

福田 進、斉藤 幸一、岩本 弥生、加藤 勝也、南水 美智子
他10名（敬称略）

宛先・問い合わせ先

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5 宇都宮市都市開発部公園緑地課内

宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会 事務局

TEL 028-632-2593（土・日を除く 8:30～17:00）

FAX 028-632-5219 Eメール hanahana@rc5.so-net.ne.jp

夏の朝

